

授業科目名 (英文名)	韓国・朝鮮語 1 (Korean 1)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	金 泰虎	所属	非常勤講師(甲南大学)
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>会話(話す・聞く)を中心とする初修韓国語の学習に必要な平音・激音・濃音・鼻音・流音の正確な発音、連音化に伴う様々な発音の変化を学習する。正確な発音の習得に基づいて、会話文を習い、初歩的な日常会話の能力を身につけることに重点を置く。韓国の「標準語」で発音を習得し、「話す」・「聞く」練習に重点をおいた学習を通じて、初歩的な日常会話の能力を養う。また「ハングル能力検定試験」5級に合格できるレベルを目標とする。学習を通じて人間関係を形成する力を養い、韓国語によるコミュニケーション能力や国際・異文化を理解する能力を身につける。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 回数 授業内容 第1回 導入 第2回 第1課 母音(単純母音・複合母音) 第3回 第2課 単純・複合母音と子音の組み合わせと発音 第4回 第3課 平音・激音・濃音の発音 第5回 第4課 7つの代表音・連音化 第6回 第5課 濃音化・激音化・流音化・鼻音化 第7回 第6課 日本語のハングル表記・辞書の引き方・分かち書き 第8回 第7課 これは何ですか。 第9回 第8課 何がありますか。 第10回 第9課 韓国の食べ物が好きですか。 第11回 第10課 初めてお目にかかります。 第12回 第11課 お尋ね致します。 第13回 第12課 趣味は何ですか。 第14回 第13課 いくらですか。 第15回 第14課 何時ですか。 第16回 期末試験</p>		
テキスト	『韓国理解への鍵』(白帝社)		
参考文献	『標準韓国語発音大辞典』(語文館) 『外国人のための韓国語』(梨花女子大学校言語教育院)		
成績評価の基準・方法	定期試験の成績(40%)、講義時の対応(20%)、小テスト(15%)、ロールプレー(15%)、課題(10%)に基づいて評価する。新型コロナウイルスのため定期試験が実施できない場合は、定期試験期間中の補講の成績(30%)、Zoom講義時の対応(10%)、オンデマンドの課題(60%)に基づいて評価する。但し、全授業に対して80%以上の出席をしないと「不可」という成績評価になる。		
履修上の注意・履修要件	当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します		
実践的教育	該当しない		
備考			